



正式公演があるにも関わらず、アートの貴重なクラブプレイを目撃し、京都はおろか日本中から場内を埋め尽くす人々の人気が押し寄せ、その熱気は明けてまで続いた。

ラウンジリザーズ、DNAなど伝説のバンドに在籍、  
今なおNYの中心であるアート・リンゼイのクラブ・ライブがメトロにて実現！  
フロントアクトは関西の重鎮OAD、DJはサイレント・ボエツの下田法晴と  
豪華な顔ぶれに、往年のアート・フリークから若い音楽ファンまでが集結  
ヒリヒリした緊張と感動に満ちた強力な夜となった。

SPINNES NIGHT SPECIAL  
**ARTO LINDSAY  
CLUB LIVE !!**  
1996.11.03 SUN. at CLUB METRO

取材・文/井口啓子 写真/中川アキラ

**WATCHING CAREFULLY**



最近では坂本龍一との交流、ダウンタウンへの曲提供やTV出演などポップな顔も持つアート。この日のライブは巨額ノイズが中心。シリアスなコアな真打ちで観客を圧倒した。

「アマークド・バラディ」スタッフでGデザイナーの森下貴子さんも大層から駆けつけた。「音楽はレゲエからハードコアまで何でも好き。雨船場はこれから注目！」





ショートヘアがお似合いの戸田あきえさん。「販売をしているので今日着てるのも店の服。最近は家でハーブティー飲んだり、くつろぎ入ってることが多い。

ボサノヴァやドラムベースが好きという片岡雅美さん。「革ジャンはロンドンで買ったもの、全くの普段着で恥ずかしいです。

セクシーな出で立ちで超目立ってたナカ・チグノさん。「テーマは何来。ブーツは光澤ハルゴで購入、服は自分で作った。今楽しみなのは、みなみ会館のラス・メイヤー」だそう。

この日、場内に流れていたディープなオリジナル映像を制作したブライム・ファクターの3人。「アート・リンゼイって聴いたことなかったんだけど…」と著ってマイペース。



イベント当日、アサヒビールの新商品「ファーストレディ」が振るまわれた。全く新しいコンセプトのもと製造されたこのビールの味はいかが？

(右)奥野さん。(左)山本さんの二人組も「苦くなくて甘味があっても飲んでも飲んでもいい」「イッパでも安心かも」「カロリーも低そう」「(本当なのだ)とグビグビッ

シビラのワンピースがお似合いの入江真代さん。「他にない味わい、苦くないし好みです」。

マッシュルームヘアにメガネが個性的な八木誠さん。「まるやかで、しなやかで女性向けのビールですね」とココロクッ。



セミロングがお似合いの高松穂莉さんも「涼しげな顔で一口ビリリ」「うーん、あと味さっぱりで飲みやすいですね」



右から清江ちゃん、豊美ちゃん、伸子ちゃん。「お酒は強くないので普段はカクテルが多いけど、これなら大丈夫」。喉の乾いた口が広く飲みやすいとの細かなチェックはさすが。



キリントリーの美容師さんである須田裕美さんは「今日着てる服はNYで、普段は天神さんとか露店を利用することも多いです」。



今日はOADのメンバーに誘われて来たという松下さん。「メトロだしどうでもいいかなど(笑)、イタリア製のメンズシャツをダボッと着てきた。デタイクの指輪はわりに入り」。